

Charles・Ferdinand・Ceramano

シャルル＝フェルディナン・セラマノ(1829-1909)



略 歴

ベルギーのティエルト生まれ。
シャルル・エミール・ジャックに師事し、その影響を強く受ける。
生涯のうち1867年から40年以上をバルビゾン村で過ごしたバルビゾン派の画家。サロンに出品したのは60歳を過ぎてからで、1893年、1895年、1897年に出品している。

共に学んだ画家、シャルル＝エミール・ジャックの助手を務めていたこともあり、その画風に追随している。風俗画、風景画を手がけたが、特に羊を描いた絵画がよく知られている。

作品名 夕暮れの羊飼いと羊

種類 キャンパス・油彩

サイズ F20 (73.6×60.2cm)